



子ども大学SAITAMA通信

平成29年度活動報告

6/24 (土) 入学式

司会進行は、子ども大学を卒業した中学生実行委員が担当。入学する学生達は緊張の面持ちで来賓の方々や実行委員長の話に耳を傾けていました。途中、サプライズゲストに、コバトンとマナビィも応援に駆けつけてくれました！

<会場>
芝浦工業大学（大宮キャンパス）



7/1 (土) コンピュータ講座

全学年

子ども大学SAITAMAの人気講座。Scratch（スクラッチ）で自分だけのオリジナルゲームを作りました。



<子ども実行委員より>
キャラの移動の仕方、背景の変え方など、ゲームの作り方を学びました。自分で作ったゲームで遊べるのが楽しかった。Scratch（スクラッチ）で他にどのようなことが出来るのかが知りたくなった。これからはコンピュータを使って、さまざまなことを調べたい！（植竹 秀渡くん）



全学年

入学式後に行なわれた初めての講義
コミュニケーション

クラーク記念国際高等学校（さいたまキャンパス）の先生方の進行と同校生徒の皆さんの助っ人による雪山ワークショップ。このワークショップを通じて、コミュニケーションを取ることで、相手の意見を尊重すること、まとめる事の大切さを学びました。これからの講座に大いに役立ちそうです。終了後には、笑顔で帰る学生の姿が多くありました。

7/9 (日) プロの器具を使ったお菓子作り

4年生

クッキーの美味しい作り方。デコレーションでは、ホイップクリームでケーキの上に文字を書くときのコツを学びました。



<中学生実行委員より>
自分が買ったことのあるクッキーが、初めての人でも簡単に作れるのがすごい！家の道具でも美味しいクッキーが出来るのか試してみたい。みんな協力して作ったから仲良くなったのも嬉しい。これからは、学校やボランティア活動でも協力して活動していきたい。（榎本 有真さん）

7/9 (日) 手話&心理

6年生

1時間目は「手話」、名曲「涙そうそう」を手話で熱唱！
2時間目の「心理」、だまし絵を使って心理学の基礎を学びました。

<子ども実行委員より>
手話が一つの単語ごとに違っていたのにびっくりした。これからは、もし話せない人に会ったら手話を使ってみよう。心理では、紙で恐竜を作りました。その恐竜がじっとこちらを見ていたのが印象に残りました。心理のことをさらに調べてみたいくなりました。（西山 里玖くん）



7/2 (土)

4年生



さいたま市での農業体験
だんしゃく、メークイン、インカのめざめ！七種類のじゃがいもの食べ比べあり。

<中学生実行委員より>
ふざけてしまおう人おもしろいと思っただけで、みんな協力して一生懸命やっていました。すごく雰囲気良かったのが印象的です。開校して二回目の講義なので、このような収穫等だと、話したことのない人とも話せる機会が増えていいですね。協力することの大切さ、食べ物について改めて考える機会になったので、学校でも協力することをおすすめ、食べ物に対する感謝を活かしていきたいです。（紅谷 愛乃さん）

9/16 (土)

まちづくり

5年生



ダンボールの「まち」作り、自分達で創る明るい未来都市になるぞ！

<子ども実行委員より>
一人ひとりでやるとバラバラになる！チームでやると一つひとつの「まち」が個性的になる！みんなで作るとちゃんとした「まち」が出来る！チームでやったとき、一人ひとりの意見が全然違う意見だと思っていたけれど、実はみんな大体同じ意見だった。とにかくみんなと協力して楽しく出来ました。実際のまちづくりについて知りました。自分自身の将来の夢にも活用していきたい体験でした。(及川 稀史ちゃん)

8/6 (日)

英語コミュニケーション

全学年

高校生からはオーストラリアのホームステイ生活を教えてもらい、先生からはヒアリングとスピーキングの講義を受けました。



<保護者実行委員より>

簡単なセンテンスを使って発音のポイントを教えてもらいました。発音に対して気付きがあった子どもが多く、実りのある講義でした。途中でゲームを交えたり、子ども同士で話あったりと飽きさせない工夫もさすがです！また、留学の話をした生徒さんのプレゼンが非常に上手く、子ども達も興味津々で聞いていました。私もオーストラリアに行きたいなと思いました。(明田川 裕史さん)

8/27 (日)

生物学実験

凍らせたブロッコリーをすり潰し、ブロッコリーからDNAを抽出しました。

6年生



<子ども実行委員より>

DNAを抽出するために、凍らせたブロッコリーを10分以内に粉々にしなければなりません。科学の力を使うと思えば、人間の力の作業が多かった。DNAは抽出すると白くモヤモヤしていました。意外と多く取れたと思います。人間のDNAは何色か知りたくなりました。今回、根気のいる作業をがんばれたから、これからも長い時間努力したり、がんばったり出来る気がしました。(植竹 秀渡くん)

11/4 (土)

測量実習

4年生

クイズやドローン、体を使った体験で測量(距離、高さ)が身近に！「人間の感覚で20mを当てよう！」1位の学生は賞状をGETしました。



<子ども実行委員より>

測量で使う道具や測り方などを知ることが出来ました。高さを測る道具では、自分が思っていたのとは違う目盛りを使っていて勉強になりました。ドローンの操縦をするためのじゃんけんにも負けたこと、ドローンで撮った写真が心に残っています。これから町で測量をしている人がいたら、邪魔にならないようにしたいと思います。(西山 里玖くん)



小動物触れ合い&魚類観察
プロジェクト・ワールド

生き物との触れ合い

4・5年生

<実行委員より>
直に哺乳類や爬虫類、魚と触れ合うことが減っている。現在、動物と触れ合うことを通して、自然環境や命の尊さを感じ取ってくれたら嬉しいです！
プロジェクト・ワールドは「自然や環境のために行動できる人」を育成する環境教育プログラム。ジェスチャーゲームを通して、楽しく食物連鎖や外来種について学びました。(山口 正人さん)

11/12 (日)

映画の歴史未来・試写室見学

5・6年生

スクリーンで映画の歴史を学び、映写室の見学！後半はグループでユナイテッド・シネマ浦和のキャッチコピー作り！

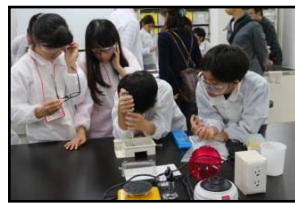


<実行委員より>

映画やユナイテッド・シネマ浦和のキャッチコピーについてのグループワーク。最優秀賞には、映画館から素敵なプレゼントが！という案内でグループワークは活気のあるものになりました。各班のキャッチコピーの説明も学生自身が行いました。どの班が最優秀賞なのか、修了式までのお楽しみです。(佐野 望さん)

10/21 (土)

6年生



生命科学実験

本物の研究室の器具を使い、小さな科学者達がDNAの染色「チャンネルシフト」した。

<子ども実行委員より>
DNAの順番が違えば顔が違い、違うのは、病気による絶滅を防ぐためだということを知りました。学校の理科室とは比べ物にならない器具を使い、スポイトのようなもので液体を取り分けたり、機械を使ったり、精密な作業が多かったです。双子のDNAの違いにも興味が出てきました。普段何気なく見ている「物」にも「DNAはあるのかな？」と疑問を持って生活していきたいです。(山本 心優ちゃん)

12/3 (日)

餅つき体験

5年生

麦踏み、里芋掘り、しいたけ狩り。つきたてのお餅を、あんこやきなこ、おろし大根等で食べました。

<実行委員より>

餅つきは希望者が順番についていきました。つきたてのお餅はもちろんのこと、初夏に収穫したジャガイモで、味噌ポテトを作っていました。揚げたてホクホクで美味しく大好評！出来たそばからなくなっていました。(植竹 博義さん)



平成30年1月7日 (日) 修了おめでとうございます！ (実行委員一同より)